

2 へらそうごみ

①毎日出てくるたくさんのごみ

- ① 学校からどんなごみが出ているのでしょうか
- ② 家からはどんなごみが出ているのでしょうか

教科との関連

社会 指導計画(第13次試案):
第4学年 2住みよいくらしとごみ
(2)わたしたちの出すごみ

ね ら い

自分たちの学校や家庭から、どのようなごみが出るか調べ、その収集処理について問題意識を高めるとともに、多量のごみが収集されない場合の学校生活や家庭生活に及ぼす影響について考えるようにする。

◆毎日の学校生活から出るごみ

- ・何をしているときにどのようなごみが出るか
- ・学級教室から出るごみ
- ・特別教室から出るごみ
- ・学校のごみ置場
- ・給食調理室など教室以外から出るごみ

◆学校から出るごみ

- ・紙 ・廃プラスチック類 ・金属
- ・木や板 ・生ごみ ・ガラスくず など

◆学校から出る多種多量のごみが学校生活に及ぼす影響

- ・あふれるごみ ・教室や校舎などの汚れ
- ・不衛生で不健康な学校生活

出前講座

小学生にごみについて学んでもらうため、小学校に職員の派遣を行っています。申込については、各区を担当する環境事業センターまでお問い合わせください。(巻末資料P.64参照)
※出前講座の内容は、担当する環境事業センターによって異なります。

留 意 点

- 教室から出たごみをあらかじめ1日分ためておいて提示したり、学校のごみ置き場を見に行ったりして、学校から出るごみについて話し合い、自分たちの教室や学校のあらゆる所からごみが出ていることに気付くようにする。
- 1日に出る学校のごみの量については、「ごみ袋〇袋分」など、あらかじめ調べて提示できるようにしておく。
- 学校から出るごみの量と中身について調べ、次のことに気付くようにする。

- ・教室から出るごみを分類し、可燃ごみや容器包装プラスチックごみなど、ごみには様々な種類があること。
- ・ごみ置き場には、不燃ごみや粗大ごみなど教室では分からないごみの種類があること。
- ・給食室からも多くのごみが出されていること。

- 学校のごみ置き場が何日くらいでいっぱいになってしまうのかを予想したり、学校から出るごみの量を基にしたりして、大阪市全体から出るごみが大量になることに気付くようにし、学習意欲を高めるようにする。
- 「ごみを出す場所」や「ごみの収集曜日」について市の決まりがあることに触れるようにする。
- ごみの収集や運搬については、子どもの日常経験で、見たことなどを発表し、それらのごみがどのように処理されているのかを詳しく調べることを予告し、学習意欲を高める。
- 大量のごみを放置していると、自分たちの生活にどのような影響があるかを考え、ごみの処理が必要であることを理解できるようにする。
- 各家庭ではどのようなごみが出ているか経験をもとに話し合うようにすることで、家庭でもたくさんのごみを出していることに気付くようにし、家庭から出る1週間分のごみ調べに意欲的に取り組めるようにする。
- 子どもの家庭環境に配慮し、内容には十分注意するようにする。

① 毎日出てくるたくさんのごみ

① 学校からどんなごみが出ているのでしょうか

学校のごみ置き場には、いろいろな種類のごみがたくさん出ている。学校ではどんなごみが出ているか調べてみましょう。

② 学校からどんなごみが出ているのでしょうか

調べた日 月 日 曜日



生ごみ							
紙くず							
ビニールぶくろ							
トレイ							
あきびん							
あきかん							
ペットボトル							
牛乳パック							
ざっし・新聞							
プラスチック							
衣類							
運動などの大きなごみ							
その他							

わたしたちの学校だけで、こんなにもいろいろなごみがたくさん出ています。大阪市全体ではどれくらいのごみの量になるのでしょうか。

② 家からはどんなごみが出ているのでしょうか

家では、毎日ごみが出ています。1週間分のごみを調べて下の表に書き入れてみましょう。
家からどんなごみが出ているのでしょうか。

③ 家からどんなごみが出ているのか1週間調べ、表に○を書きましょう。

日付	／	／	／	／	／	／	／
ごみの種類	()	()	()	()	()	()	()
生ごみ							
紙くず							
ビニールぶくろ							
トレイ							
あきびん							
あきかん							
ペットボトル							
牛乳パック							
ざっし・新聞							
プラスチック							
衣類							
運動などの大きなごみ							
その他							



◆学校や家庭以外でいろいろなところから出るごみ

- ・工場・お店から出るごみ
- ・公園や道に落ちているごみ

大阪市「プラスチックごみ削減目標」(2019.5.31)

2025年度までに %重量比

- 1.ワンウェイのプラスチック(容器包装等)を25%排出抑制(リデュース)する。(2005年度比)
- 2.容器包装プラスチックの60%を資源化(リサイクル)する。
- 3.また、ペットボトルを100%資源化(リサイクル)する。
- 4.なお、残りのプラスチックごみについては引き続き削減・資源化を進めるが、熱回収を含め100%プラスチックごみの有効利用を図る。

環境局HP

<http://www.city.osaka.lg.jp/kankyo/page/0000489397.html>

2 へらそうごみ

②ごみの集め方

- ① 家のごみはどのように集めているのでしょうか
- ② まちのごみはどのように集めているのでしょうか

ねらい

普通ごみ・資源ごみ・容器包装プラスチック・粗大ごみ、古紙・衣類、道路や川のごみなどの収集について調べ、ごみが計画的に集められていることに気付くとともに、ごみを出すときのきまりについても理解するようにする。

◆普通ごみ収集

家庭などから出されるごみは、週2回決まった曜日に収集している。資源化可能な紙類は古紙・衣類収集や資源集団回収に出す。平成28年4月より北区・都島区において委託を受けた民間事業者が収集している。

◆資源ごみ収集

空き缶・空きびん・ペットボトル、金属製の生活用品及びスプレー缶・カセットボンベ類を資源ごみとして週1回の決まった曜日に収集している。平成27年4月より北区・都島区において、平成29年4月より西区・港区・大正区において、令和2年4月より平野区において、委託を受けた民間事業者が収集している。

◆容器包装プラスチック収集

容器包装プラスチック(商品を入れたり包んだりしていたプラスチック製の容器や包装)の分別収集を、週1回、決まった曜日に収集している。平成27年4月より北区・都島区において、平成29年4月より西区・港区・大正区において、令和2年4月より平野区において、委託を受けた民間事業者が収集している。

◆粗大ごみ収集

家庭で不用になった家具や家電製品(エアコン・テレビ・冷蔵庫及び冷凍庫・洗濯機及び衣類乾燥機は除く)などの大型耐久消費財で、大きさが最大の辺または径が30cmを超えるもの、あるいは棒状で1mを超えるものは、粗大ごみとして収集している。平成26年4月から全市において、委託を受けた民間事業者が収集している。なお、粗大ごみは、電話及びインターネットでの申込みにより有料で収集している。

◆古紙・衣類収集

新聞・折込チラシ、段ボール、紙パック、雑誌、その他の紙、衣類を週1回、決まった曜日に収集している。平成27年4月より北区・都島区において、平成28年4月より西区・港区・大正区において、委託を受けた民間事業者が収集している。

教科との関連

社会 指導計画(第13次試案):
第4学年 2住みよいくらしとごみ
(3)ごみの集め方

留意点

- 家庭から出るごみ調べの結果を発表し、自分たちの身の回りでは大量のごみが出ることに気付き、ごみ収集の作業方法について関心が高まるようにする。
- P15の表をもとに家庭から出るごみを種類別に分け、それぞれのごみがどのように収集されるのか、P14の記述や写真などをもとに調べる。
 - ・ごみ収集は、回数や曜日などが決められており、定期的に行われている。
 - ・町内会などで、ごみの出し方や収集所に関する決まりを定めている。

- ・(P15の表をもとに) ごみを出すときに注意すること
- ・お年寄りや障がいのある人のために、持ち出しサービスを行っている。

- 定期的・計画的にごみを収集しているわけを考え、市内のごみがもれなく処理されるようにくふうされていることを理解できるようにする。
- ごみの収集は、市民の健康な生活や環境美化のために必要で大切な仕事であることを理解できるようにする。
- P15の記述をもとに、まちのごみはどのように集めているのか話し合う。

- (1)容器包装プラスチックを分別対象とする理由
家庭から排出されるごみの重量の約2～3割、容積で約6割を容器包装廃棄物が占めていることから、容器包装リサイクル法の仕組みとして、容器包装を製造・輸入する事業者が、リサイクルのための費用を負担する制度としたことから、プラスチックの分別対象を容器包装としている。
- (2)ガラスびんを分別対象とする理由
ガラスは、異なる成分が混じると溶け残りが発生し、リサイクルに支障が生じる。また、割れてしまうと区別がつかなくなるため、ガラスびんのリサイクルには、排出時点で分別することが重要となる。

② ごみの集め方

① 家のごみはどのように集めているのでしょうか

大阪市では、家庭から出る普通ごみについては、1週間に2回、ごみ収集車で集めています。ごみ収集車とはごみを集める自動車のことです。

ガソリンやディーゼルのごみ収集車のほかに、環境を守るためにクリーンディーゼルやハイブリッドのごみ収集車を使っています。

お年よりや、しょうがいのある人が、ごみを出すことがむずかしい場合は、申し込みを受けて、家までごみを取りに行くごみの持ち出しサービスをしています。

② まちのごみはどのように集めているのでしょうか

まちの大きな道路では、自動車の通行の少ない夜中にそうじをします。また、歩道のそうじもします。道路にすてられたごみや、市内を流れる川にういているごみなども集めます。

学校や会社・ビル・商店から出るごみは、専門の会社などが昼間だけでなく、夜中や朝早くにも集めます。

ごみを出すときのやくそく

- ・ごみを集める日の朝9時までにすること。(前の日には出さない)
- ・ごみの種類ごとに分別して、決められた日に出すこと。
- ・ごみは中身の見えるごみ袋に入れてきちんと口をしぼって出すこと。
- ・みんなで交代して、後のそうじをすること。

ごみを出すときのやくそく

それぞれの車のちがいは何だろう?

どうしてこの約束が大事なのかな?

発見!パッカー車(ごみ収集車)のひみつ

パッカー車は1回におよそ250世帯の家のごみをつむことができます。

すばやく、安全にごみを集められるように、パッカー車にはいろいろな工夫がされています。

きけんな状況が起きた時にパッカー車の機械をいそいで止める緊急停止バーや、緊急停止ボタンも工夫の一つです。

なぜ、カセットボンベは使い切って、別の袋にだすの?

もし、使い切っていないスプレー缶があったら、あぶないから別のところにいれて収集しているよ。

マークを探してみよう

このペットボトルではキャップとラベルは資源包装プラスチック、本体は資源ごみに出すことができます。

ペットボトル

キャップ
ラベル
PET